

2025年度業務実績報告書

提出日

2026年 1月 15日

1. 職名・氏名 看護福祉学部 教授 二本柳 玲子
2. 学位 学位 博士、専門分野 保健学、授与機関 金沢大学、授与年 2022年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 緩和ケア論（1単位）2年後期 緩和ケア実習（2単位）3年後期
②内容・ねらい 緩和ケア論は、緩和ケアの概念を理解し、緩和ケアを提供するうえで必要な基本的知識と技術を習得する科目である。残された時間が限られた人と家族の心理を理解し、苦痛緩和を考えることを目的とし、さらには生きることを考える死生観も養うことを目的とする。 緩和ケア実習は、緩和ケアを必要とする患者とその家族の苦痛を全人的な視点から理解し、QOLの向上を目指した緩和ケアおよび看護師の役割について考えることを目的とする科目である。 両科目とも、全人的苦痛を理解し緩和することを第一義とすることに特徴がある。問題を明確にし解決することではなく、死を目の前にした人の全人的苦痛に目を向け、そのような方々にいったい何ができるのか悩みながら考え、行動することをねらいとしている。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 講義においては、普段考える機会が少ない分野であることを考慮し、問題提起となるような講義を心がけた。レポート課題においては、ルーブリック評価を導入し評価基準を明確化することや、学生が関心を持てるような課題設定を行った。 実習では、主に学内実習を担当した。実習も講義同様、問題提起を心がけ、学生の考えを引き出し、聴くことに注力した。
【緩和ケア論 ゲストスピーカー 1人】
(2)その他の教育活動
内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	【 本】
②学術論文（査読あり）	【 本】
③その他論文（査読なし）	【 本】
④学会発表等	【2 件】
1. 災害に対して「備えていない」と認識している認知症家族介護者の特徴，第 84 回日本公衆衛生学会総会（2025 年 10 月），遠田大輔，二本柳玲子，石井久仁子，中井寿雄，浜多美奈子. 2. 認知症介護者の災害備え：夫婦のみ・多世代世帯間の比較，第 45 回日本看護科学学会（2025 年 12 月），遠田大輔，二本柳玲子，中井寿雄，浜多美奈子.	
⑤その他の公表実績	【 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】身寄りのない高齢者の終末期の暮らしを支える地域包括ケアモデルの構築，科学研究費助成事業 基盤研究（C），2024－2026，研究分担者 【学内】個人研究推進支援（ステップアップ研究支援），	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
一般演題査読者（第 28 回日本腎不全看護学会学術集会・総会） 座長（一般演題（口演）4，第 28 回日本腎不全看護学会学術集会・総会（2025 年 11 月 29 日）） 専任査読者（日本腎不全看護学会）	

